

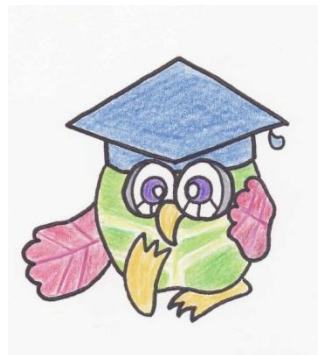
Keep On Researching

2013 年 10 月 28 日
発行
明石北高等学校
研究推進部

高校年代で身につけておきたい力

10 月下旬、兵庫県下の SSH 指定校と大学・企業・研究所の方々との情報交換会が催されました。その発表の中で、参加された企業も含めて 50 の企業が答えられたたくさんのアンケートの中に、「科学技術系人材として活躍するために、高校年代で身につけておきたい力」というものがありました。文類型の人にも共通する内容もたくさんあります。身につけていますか？

- ・考え続けられる**持久力**のある頭脳。評価できるセンス
- ・**観察力、好奇心**、ものづくり
- ・実験をもとにした**考察力**、科学に対する好奇心
- ・人との**コミュニケーション力**
- ・既成事実にとらわれず、物事をいろいろな方向から見る**こと**
- ・原因をひたすら追求する**探究力**
- ・数学、理科などに関する**基礎学力**。特に**英語力**
- ・実際を経験して興味を持つこと 進学の動機や勉強・研究の**推進力**
- ・他の人に伝わるように**表現する能力**
- ・新製品、ヒット商品を開発できる**自由な発想、創造性**の伸長
- ・情報の収集、体系化、問題点の整理、課題解決のための**取り組み**
- ・**問題を発見する力、交流、発表する力、未知の問題に挑戦する力、知識を統合して活用する力**、自分の考えを表現する力
- ・具体的な現象や結果を論理化して**理解する力**



また、取り組み報告された企業は発表の中で『求められる人材』として、下記のような人と明示されました。共通点いっぱい。“企業に気に入られる”ではなく“社会に必要とされる”人。高校生の時間はそんなに長くありません。3年生はもう数えられます。1日1日を大切に、ひとつひとつ身につける意識、努力は惜しまず、過ごしたいものですね。

- ・好奇心旺盛 自らチャレンジする人
- ・よく学び、よく考える人
- ・自分の意見を持ち、他人の意見を聞き入れられる人
- ・元気な人

